

## 第21回全日本室内アーチェリー選手権大会開催要項

(独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ団体大会開催助成事業)



1. 主催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管 富山県アーチェリー協会
3. 後援 文部科学省 富山県(予定)・富山県教育委員会(予定)  
(財)富山県体育協会(予定)・黒部市・黒部市教育委員会・黒部市体育協会
4. 日時 平成24年2月25日(土)～2月26日(日)  
2月25日(土) 8:30～9:10 受付、弓具検査(RC女子、CP男女)  
9:15～9:30 開会式  
9:35～10:05 公式練習、弓具検査(RC女子、CP男女) (指定的使用)  
10:15～12:45 競技(予選ラウンド) RC女子・CP男女  
12:30～13:45 弓具検査(RC男子)  
13:15～13:45 公式練習(RC男子) (指定的使用)  
14:00～16:30 競技(予選ラウンド) RC男子  
2月26日(日) 8:30～ 開場  
9:00～9:40 自由練習  
9:55～ 競技(決勝ラウンド)  
15:15～ 表彰式・閉会式  
上記は予定であり進行状況により時間の変更がある
5. 会場 富山県 黒部市総合体育センター  
〒938-0041 富山県黒部市堀切1142 0765-57-2300
6. 競技方法 インドアラウンド インドアマッチラウンド(セットシステム)
7. 競技部門・種別(参加人数・予選通過人数及び表彰)  
参加人数  
リカーブ部門 男子 64名 女子 36名  
コンパウンド部門 男子 24名 女子 12名  
但し、各部門・種別の参加申込み人数が定員に満たない場合、その不足人数を他の部門・種別に振り当てることがある。  
予選通過人数及び表彰(予選通過は、日本国籍を有する選手を対象とする。)  
部門 種別 通過 表彰 種別 通過 表彰  
リカーブ 男子 32名 1位～8位 女子 16名 1位～6位  
コンパウンド 男子 8名 1位～3位 女子 4名 1位～2位
8. 競技規則 「2010～2011年(公社)全日本アーチェリー連盟競技規則」による。
9. 参加資格 a 平成23年度全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。  
b スターバッチ(インドア)のシルバー以上を取得していること。  
c 選考期間対象期間内に開催された全ア連公認競技会において下記以上の記録を有する者。  
競技: 18mインドアラウンド(60射)  
リカーブ部門 男子 560点 女子 550点  
コンパウンド部門 男子 560点 女子 550点  
但し、30射を数回行いその中で上位2つの成績を60射記録として申請はできない。
10. 選考対象期間 平成23年2月4日(金)から平成24年1月30日(月)までとする。  
(平成22年度全日本室内選手権大会の記録も対象にできる)
11. 選考方法 前回大会(第20回全日本室内選手権大会)各部門優勝者。  
申請得点上位者から選考。但し同点の場合は次位の公認記録(この記録は申請基準点を超えなくて良い)が高得点者を選考する。それでも同点の場合は抽選にて決定する。

地元推薦の人数については全日本アーチェリー連盟競技部と主管団体と協議して決定する。  
(各種別1名、最大4名)

出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を文書にて通知する。

本大会申請記録の対象となる競技会の公認申請・成績報告が正規手続きで処理されていない場合、出場は認められない。

12. 参加費 6,000円

13. 申込方法申込期日

平成24年2月3日(金)必着。 2月4日(土)に選考会を行う。

前記の資格を有する者は別紙(出場資格申請書)に必要な事項を記入し、加盟団体から一括申込すること。尚、選考後の辞退はできない。

緊急事態で欠場した者は、理由を明記した欠席届けを加盟団体を經由して本連盟に提出すること。この場合参加費等の返還はしない。

出場決定者は、選考結果通知後1週間以内に加盟団体から一括して下記口座に送金し、同時に納付書を送付すること。

(公社)全日本アーチェリー連盟事務局 宛

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

銀行口座番号 みずほ銀行 渋谷支店 普通口座 79992

郵便振替 00140-030048

名 義 全日本アーチェリー連盟

14. 宿泊・昼食 出場決定時に案内する。

15. その他 選手は本連盟会員証及びインドアバッチを持参すること。

体育館シューズを用意すること。

本大会申込み期日近くに開催した公認記録会の記録を本大会の申請点とする場合、郵送が間に合わない時は出場資格申請書に公認競技成績報告書を添えてFAXで本連盟に仮申請すると同時に正式書類を送付すること。

16. 選手の心構え

礼儀を尊び規則を遵守し、かつ参加者との友好親善に努める。(JOC)

アンチドーピングについて

(1)選手は、競技前7日間に服用した医薬品(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行すること。

(2)病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、JADA・TUE申請書を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

TUE:治療目的使用に係る除外処置。

疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。

17. 個人情報の取扱い

使用目的は次のとおり。

加盟団体への上場決定者選考結果通知。

大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びメディアに公開する)。

マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。

大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。

上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。

出場資格申請書は、大会3年経過後の次の4月1日をもって廃棄処分する(3年間保存)。

その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。